
ようこそ！ゲーム生活

優曇華院

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

よつこそ！ゲーム生活

【Nコード】

N5141I

【作者名】

優曇華院

【あらすじ】

中二病が現在進行中のゲーマー。東条 隼とつじょう けんがある日、近所で見ただけでもないゲーム屋が建っていることに気づく。その店自慢のゲーム「電腦クエスト」をプレイした隼は、不思議な世界へと引き込まれてしまう……。

『勇者ケンよ……。よくぞここまで来てくれた……。』
テレビ画面から音声が流れている。

「オーケイ、姫の救出だな。分かってるって。」

大方、俺は理解していた。このあとの展開に。

「まずは街を出て草原に続く道をずっと進めばいい……。！」
それは分かっていたのだ。だが次のイベントが……。！」

ちやらりちやらりらー。

『スライムの群れが現れた!』

「来たああああああつ!!!こんどこそ勝つ!!!」

画面には3体のスライム。この局面をどうやって抜け出すか……。
いままでは防御ばかりしていてチマチマとダメージばかりくらって
死んでいた。逃げ出そうとして回り込まれ一斉に攻撃をされて死
だこともあった。

だが次こそはつ!

「もちろん攻撃コマンドだ!くらえスライムAええええつ!」
俺は勝つたと確信した。そのとき……

スカッ

『ケンの攻撃ははずれた!』

「ばかなああああああつ!!!」

『スライムの一斉攻撃! ケンは死んでしまった……。』
「ううっ……。ちくしょう……。次こそは……。」

自己紹介が遅れた。俺は東条 隼 中学二年。趣味はゲーム。大の

ゲーマーでもある。

そもそもこのゲーム『ヤバスクエスト』をやっている理由は、インターネットのとある某サイトで、『ヤバスクエスト難すぎ。』『あんなん攻略できんのか?』『てかクソゲーじゃね?』などの書き込みがあったことで、俺のハートはメラメラ燃えた。

「俺にクリアできないゲームなどなあいつ!」

と思っていたからだ。そして思い切ってアゾンで購入。やってみた結果が・・・これだ。

「俺はこのゲームを絶対クリアしてみせる!徹夜でも!」

俺は予想すらしなかっただろう。この先起こるであろう驚きの展開に……………。

(後書き)

どうも。優曇華院です。『ウドンゲイン』って読みます。読みにくいと思う方すみません。

ところでっ！実は僕、小説を初めて書きました。つまりデビューってことですね、ハイ。

ところどころ文の構成がおかしかったり、誤字・脱字があるかもしれません。ご了承ください。

この小説はファンタジーなのですが、笑いも多少含まれてる漢字の作品です。

どうぞよろしくお願いします。 ○ペコリ

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になるうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能たんのうしてください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n5141i/>

ようこそ！ゲーム生活

2010年10月16日00時42分発行